

第31回総務委員会及び第35回正副理事長会

記

日 時：令和2年4月20日（月） 午後2時00分～午後3時30分

場 所：愛知県自動車会館 愛車協事務室内

出席者： 4人

I 委員長挨拶

本日は連休前の大変お忙しい中、お集まりいただき有難うございます。

新年度になりましたが、引き続き本年度もよろしく申し上げます。

本日の総務委員会及び第32回正副理事長会は、本日開催の理事会及び5月26日に開催される総会にむけての重要な議案や確認事項等となっておりますので、審議をお願いいたします。

しかし、愛知県に「緊急事態宣言」が発せられたことにより、新型コロナウイルスの感染拡大に万全を期するために、議案にありますように理事会及び第16回通常総会を手法を変えて極力少人数で開催し、短時間で終了したいので、ご協力願いたい。

II 議題

「審議事項」

1. 新会員の入会について

諸戸専務理事より、下記事業者の新組合員加入の提案があり審議の依頼があった。

- ・望月自動車工業所 ・代表者：望月 千悦)
- ・〒458-0847 名古屋市緑区浦里一丁目六番地の二（瑞穂支部）
- ・TEL 052-891-5422・FAX 052-891-7415
- ・主たる業種：車の修理、钣金塗装、

以上について、委員各位に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

2. 2019年度の決算及び事業報告について（別添付1）省略

諸戸専務理事より別添付1の「総会資料の第1号議案及び第2号議案について」説明があり、引き続いて審議の依頼があった。

以上について、委員各位に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

3. 令和2年度事業計画(案)等について（別添付2）省略

諸戸専務理事より別添付2の「総会資料の3号・4号・5号・6号各議案に

ついて」説明があり、引き続いて審議の依頼があった。

以上について、委員各位に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

4. 辞任に伴う役員改選の件（案）（別添付3）省略

諸戸専務理事より別添付3の「総会資料の7号議案について」

人事異動に伴い、員外理事の成瀬俊英氏から内藤和浩氏に改選する説明があり、引き続いて審議の依頼があった。

以上について、委員各位に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

5. 第168回理事会の運営について（別添付4）省略

諸戸専務理事より新型コロナウイルスの感染拡大に万全を期するため、別添付のとおり書面決議書により極力少人数（正副理事長）で開催したい旨の説明があり、引き続いて審議の依頼があった。

以上について、委員各位に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

6. 通常総会の運営について（別添付5）省略

諸戸専務理事より下記のとおり新型コロナウイルスの感染拡大に万全を期するため、別添付のとおり委任状により次のとおり極力少人数で開催したい旨の説明があり、引き続いて審議の依頼があった。

愛知県に「緊急事態宣言」が発せられたことにより、新型コロナウイルスの感染拡大に万全を期するために、第16回通常総会を極力少人数で開催し、短時間で終了したいので、愛知県中央会の指導を受け下記の方策をとりたい。

また、会議室室内入り口には消毒液を準備して、出席者全員マスクを着用し、会議室出入り扉は開放し間隔を開けて開催する。

記

- ①通常総会における議決権の行使を委任する委任状の提出を最大限にして、出席人数を最小限にする。
- ②総会成立には過半数必要であるため、122組合員のうち61組合員以上が出席があれば成立することになる。
逆算すれば、委任状による代理人は、定款により「代理人が代理することができる組合員の数4人とする。」と定めてあるので、成立するには委任状提出数52人+実参加者13人=65>61以上となるため、出席者13組合員以上の参加出来る理事等としたい。
- ③愛車協永年勤続表彰については、推薦者がいないこと及び購買売上表彰についても時節柄今年度の表彰を行わない事としたい。
- ④来賓の列席は無しとしたい。

- ⑤総会日程は次の通りとしたい。
- ・日 時：令和2年5月27日（月） 14時00分～
 - ・場 所：愛知県自動車会館 5階会議室（TEL 052-872-9143）
- ⑥役割分担は次の通りとしたい。
- ・司会進行：池場 副理事長・総会の議長：平岩 副理事長
 - ・開会挨拶：金原理事長・第1～第7号議案の説明：諸戸専務理事
 - ・総会の閉会のことば：飯島 副理事長
- ⑦総会資料は例年通り出席者は当日配付、欠席者は総会后送付する。

以上について、委員各位に諮ったところ全員異議なくこれを承認した。

「報告事項」

6. その他

- (1) 5月より事務局に「牧野亜希」さんを雇用する。
「伊藤純子」さんは引き継ぎ後、6月末で辞める。
- (2) 支部活動費について
年々収入源の減少により支部活動費捻出に余裕のない状況ですが、本年度は、当初予算額はゼロでしたが何とか1支部員当たり2千円の支部活動費を還元させて頂きました。

※以上で予定していた議事すべてが終了したので、午後3時10分に閉会した。